平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場会社名　那須電機鉄工株式会社　　上場取引所　東
コード番号　5922　URL　http://www.nasudenki.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 那須　幹生
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長　(氏名) 杉村　嘉穂　TEL 03-3351-6131

四半期報告書提出予定日　平成24年2月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	13,475	△23.4	△67	―	△147	―	△430	―
23年3月期第3四半期	17,586	△13.7	226	△66.1	209	△69.9	△284	―

(注)包括利益　24年3月期第3四半期　△247百万円　(―%)　23年3月期第3四半期　△366百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△36.24	―
23年3月期第3四半期	△23.95	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	33,045	13,029	38.8
23年3月期	33,918	13,443	39.0

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　12,827百万円　23年3月期　13,230百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	10.00	10.00
24年3月期	―	0.00	―		
24年3月期(予想)				10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	△16.2	180	△57.8	100	△73.7	△310	―	△26.12

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	12,000,000 株	23年3月期	12,000,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	326,838 株	23年3月期	110,595 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	11,868,401 株	23年3月期3Q	11,890,562 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から緩やかに回復してまいりましたが、欧州債務問題の深刻化等による円高の長期化や株価の低迷などにより景気の先行きは依然不透明のままで推移しております。

このような状況のなか、当社グループは、「製品力」、「サービス力」、「コスト力」を追求し収益力の確保に注力しておりますが、一部復旧需要があるものの大震災の影響による需要の落込みが大きく、売上高は134億75百万円（前年同四半期比23.4％減）と大幅な減収となり、営業損失67百万円（前年同四半期は営業利益２億26百万円）、経常損失１億47百万円（前年同四半期は経常利益２億９百万円）、四半期純損失４億30百万円（前年同四半期は四半期純損失２億84百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（電力・通信関連事業）

鉄塔関係においては、送電用鉄塔、通信用鉄塔ともに小型案件や改造・メンテナンス工事が中心であり売上は大幅に減少し、金物関係では、高速携帯電話サービス向け設備投資等により通信用金物は引き続き好調に推移したものの、配電用金物は依然大きく落ち込みました。

その結果、売上高は82億36百万円（前年同四半期比23.5％減）、セグメント利益は６億74百万円（同39.9％減）となりました。

（建築・道路関連事業）

建築鉄骨関係、道路施設機材関係においては、震災後ストップしていた案件も徐々に動き出したものの、受注競争や単価下落が継続し、売上は低迷しました。

その結果、売上高は33億24百万円（前年同四半期比26.9％減）、セグメント損失は３億75百万円（前年同四半期はセグメント損失４億79百万円）となりました。

（碍子・樹脂関連事業）

碍子関係においては、震災復旧需要があったものの震災前の水準には回復せず、樹脂関係においても徐々に回復基調にあるものの売上は低調に推移しました。

その結果、売上高は19億13百万円（前年同四半期比15.7％減）、セグメント利益は86百万円（同24.7％減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

総資産は、前連結会計年度末に比べ８億73百万円減少し、330億45百万円となりました

流動資産は、前連結会計年度末に比べ３億84百万円減少し、169億５百万円となりました。主な要因は仕掛品が20億78百万円増加しましたが、現金及び預金が12億29百万円、受取手形及び売掛金が16億75百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ４億89百万円減少し、161億39百万円となりました。主な要因は投資有価証券が３億６百万円減少したことによるものであります。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べ10億44百万円減少し、102億99百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金が11億85百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ５億85百万円増加し、97億15百万円となりました。主な要因は長期借入金が９億12百万円増加したことによるものであります。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ４億14百万円減少し、130億29百万円となりました。主な要因は利益剰余金が５億48百万円減少したことによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期の業績予想につきましては、平成23年11月２日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては、平成24年２月８日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

（連結業績予想）

売上高 22,000百万円 （前期比 16.2％減）

営業利益 180百万円 （前期比 57.8％減）

経常利益 100百万円 （前期比 73.7％減）

当期純利益 △310百万円 （前期は△424百万円）

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,711,630	4,481,637
受取手形及び売掛金	6,504,609	4,828,905
製品	1,169,161	1,367,970
仕掛品	2,859,161	4,937,856
原材料及び貯蔵品	643,372	601,521
その他	415,212	695,961
貸倒引当金	△12,894	△8,514
流動資産合計	17,290,253	16,905,338
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,673,275	2,552,956
機械及び装置（純額）	975,545	852,199
土地	10,514,457	10,539,634
その他（純額）	115,703	101,863
有形固定資産合計	14,278,982	14,046,653
無形固定資産	141,641	163,814
投資その他の資産		
投資有価証券	1,239,062	932,736
その他	1,007,361	1,034,024
貸倒引当金	△38,354	△37,564
投資その他の資産合計	2,208,068	1,929,196
固定資産合計	16,628,692	16,139,664
資産合計	33,918,945	33,045,002

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,439,872	5,254,017
短期借入金	2,424,113	1,701,879
1年内返済予定の長期借入金	634,843	459,954
1年内償還予定の社債	386,000	796,000
未払法人税等	143,593	879
賞与引当金	366,808	135,769
役員賞与引当金	79,000	－
その他	870,287	1,951,267
流動負債合計	11,344,518	10,299,766
固定負債		
社債	2,728,000	2,650,000
長期借入金	817,634	1,729,892
再評価に係る繰延税金負債	2,453,967	2,146,467
退職給付引当金	2,549,568	2,529,175
役員退職慰労引当金	275,599	274,404
その他	305,929	386,024
固定負債合計	9,130,698	9,715,964
負債合計	20,475,216	20,015,730
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	30,708	30,708
利益剰余金	8,903,925	8,354,929
自己株式	△29,353	△75,288
株主資本合計	9,505,280	8,910,349
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	149,654	33,773
土地再評価差額金	3,575,436	3,882,935
その他の包括利益累計額合計	3,725,090	3,916,709
少数株主持分	213,358	202,213
純資産合計	13,443,728	13,029,272
負債純資産合計	33,918,945	33,045,002

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	17,586,206	13,475,021
売上原価	15,296,132	11,634,623
売上総利益	2,290,073	1,840,398
販売費及び一般管理費	2,063,371	1,907,748
営業利益又は営業損失（△）	226,702	△67,350
営業外収益		
受取利息	2,825	1,805
受取配当金	36,933	31,790
受取賃貸料	93,793	93,286
負ののれん償却額	5,294	－
その他	25,941	26,792
営業外収益合計	164,787	153,674
営業外費用		
支払利息	82,281	77,926
賃貸費用	52,338	50,364
借入手数料	11,372	50,606
その他	36,317	55,236
営業外費用合計	182,311	234,132
経常利益又は経常損失（△）	209,178	△147,807
特別利益		
投資有価証券売却益	7,398	－
貸倒引当金戻入額	5,303	－
特別利益合計	12,701	－
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	132,684	－
投資有価証券評価損	12,312	113,543
固定資産除却損	7,163	－
固定資産売却損	12	－
退職給付制度改定損	－	71,141
その他	4,384	－
特別損失合計	156,556	184,684
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	65,323	△332,492
法人税、住民税及び事業税	235,639	8,025
法人税等調整額	120,378	97,222
法人税等合計	356,017	105,248
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△290,694	△437,741
少数株主損失（△）	△5,961	△7,639
四半期純損失（△）	△284,733	△430,102

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△290,694	△437,741
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△75,432	△117,717
土地再評価差額金	－	307,499
その他の包括利益合計	△75,432	189,782
四半期包括利益	△366,126	△247,959
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△358,926	△238,483
少数株主に係る四半期包括利益	△7,199	△9,476

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。